

環境行動計画／実績

「第11期環境行動計画」では、サーキュラーエコノミーやプラスチックごみに関する新規テーマを含め7つの指標を設定し取り組んでいます。初年度の2023年度はすべての年間指標を達成しました。

第11期環境行動計画（2023～2025年度）

カテゴリー	目標	対象範囲※1	2023年度			2024年度	2025年度
			指標	結果	判定	指標	
気候変動	事業拠点のGHG排出量の削減 ・事業拠点の温室効果ガス(GHG)排出量を2025年度末までに2020年度比で30%以上削減する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC	5,244トン-CO <sub>2</sub> 以下 (-10%以上)	4,525トン-CO <sub>2</sub> (-22%)	達成	4,662トン-CO <sub>2</sub> 以下 (-20%以上)	4,079トン-CO <sub>2</sub> 以下 (-30%以上)
	再生可能エネルギーの適用拡大 ・電力における再生可能エネルギー利用率を2025年度末までに37.2%へ拡大する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC FDTP FFNA	12%	13% (29%)※2	達成	24.6%	37.2%
	製品の使用时消費電力によるCO <sub>2</sub> 排出量の削減 ・製品の使用时消費電力によるCO <sub>2</sub> 排出量を2025年度末までに従来機比で12.5%以上削減する。	本社・東京工場	対象機種を選定	選定済	達成	12.5%以上	12.5%以上
資源循環	サーキュラーエコノミー型ビジネスモデルに資する製品・サービスの開発 ・省資源化・資源循環性の向上を意識した製品・サービスを開発する。	本社・東京工場 熊谷SSC	対象案件を選定	選定済	達成	省資源化・資源循環性の向上を意識した製品・サービスの開発※3	
	プラスチックごみ発生量の削減 ・プラスチックごみ発生量を2025年度末までに2019年度比で19%以上削減する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC	77,000kg以下 (-1%以上)	63,462kg (-18%)	達成	63,000kg以下 (-19%以上)	63,000kg以下 (-19%以上)
SDGs	SDGs貢献ソリューションの開発・提供 ・SDGs貢献ソリューションを2025年度末までに累計15件以上開発する。	本社・東京工場 熊谷SSC 大宮SC・FJFS その他開発拠点	5件以上	9件	達成	5件以上 (累計10件以上)	5件以上 (累計15件以上)
	良き企業市民としての活動 ・幅広い社会貢献活動を推進する。	本社・東京工場 新潟工場 熊谷SSC 大宮SC・FJFS	40件以上	90件	達成	60件以上	60件以上

※1：熊谷SSCは熊谷サービスソリューションセンター、大宮SCは大宮ソリューションセンター、FJFSは株式会社富士通フロンテックシステム、FDTPはFUJITSU DIE-TECH CORPORATION OF THE PHILIPPINES、FFNAはFujitsu Frontech North America Inc.の略称。

※2：国内の再エネのみを反映した実績、()内は海外の再エネを含めた実績。

※3：一律の指標は設けず、幅広い観点から省資源化・資源循環性の向上を意識した製品・サービスを開発する。目標期間終了後、その具体的成果を評価する。